

じてんしゃの こうつうルール ハンドブック

しょうがくせい いがくねんよう
(小学生低学年用)

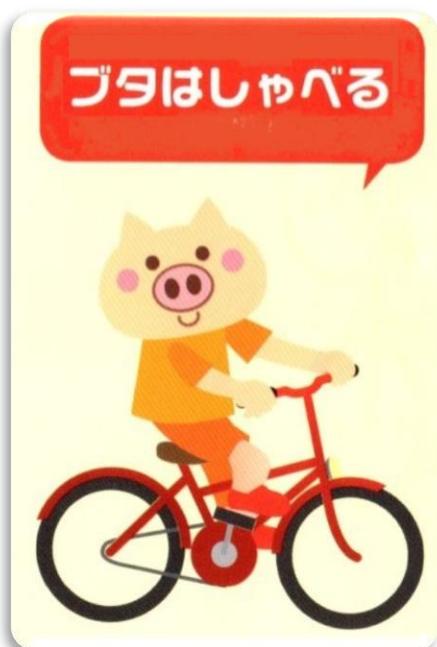


こうつう きかくか
こうしき マスコットキャラクター

ひょうごけんけいさつ

じてんしゃに のるときは てんけんを しましよう

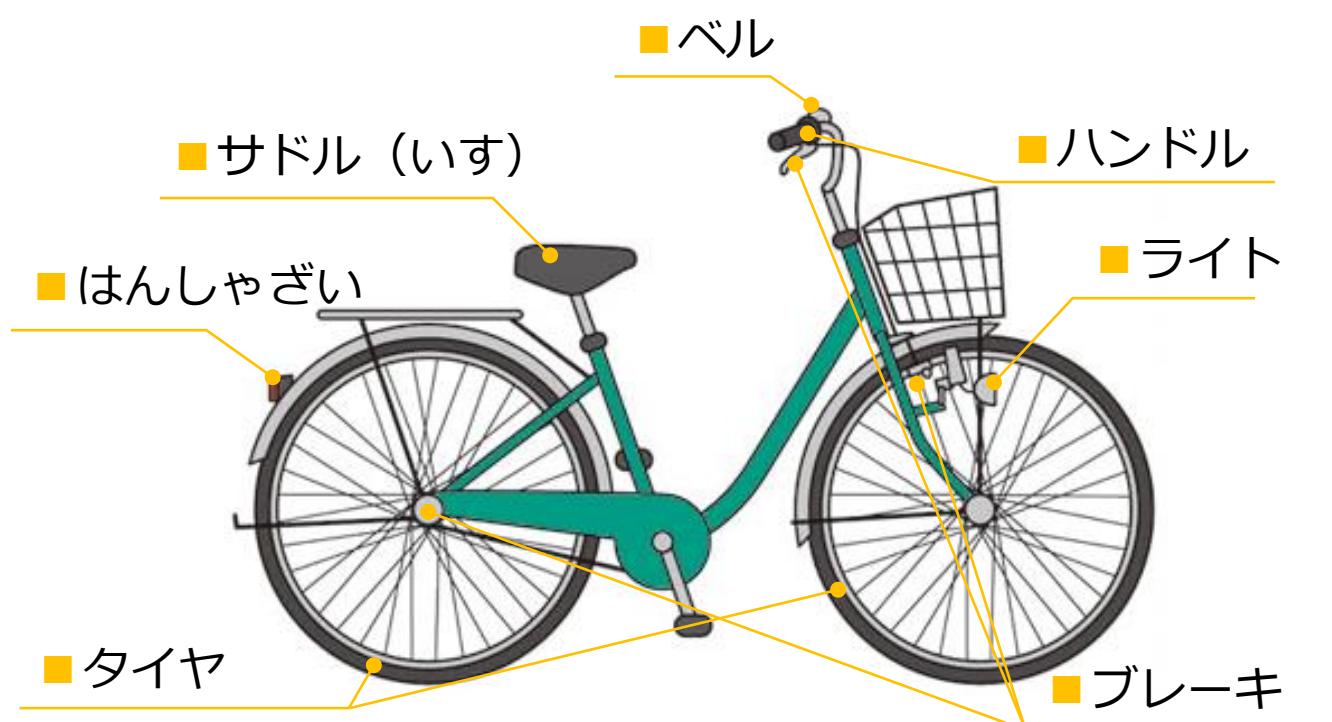
ブレーキが きかなかつたり、タイヤの くうきが
へっている じてんしゃは、とてもきけんです。
のるまえには しつかりと てんけんを しましよう。



ブレーキが ちゃんと きくか
タイヤが すべらないか
ハンドルが ちゃんと ついているか
しゃたい(じてんしゃ ぜんたい)の
てんけん

- ・ いすの たかさは あつて いるか
- ・ ライトが つくか
- ・ はんしゃざい (ひかりで キラキラ ひかる ぶひん) は あるか

ベルは ちゃんと なるか



ヘルメットを かぶる

おおきなけがを しないために、

ヘルメットを かぶって、

じてんしゃに のりましよう。



ヘルメットは あたまの サイズに あったもの
を かぶって、あごひもを しっかり しめま
しょう。

じてんしゃの ただしい のりかた

あいことばは 「5つのひだり」

ひだりから のる

どうろ（しゃどう）は ひだりがわを はしる

ブレーキは ひだりから

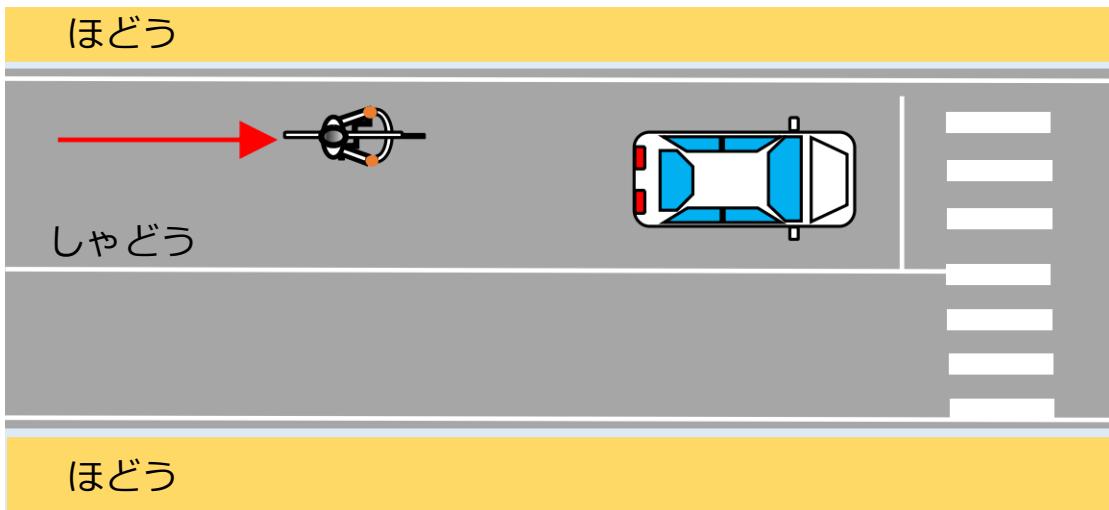
とまっているとき、 ひだりあしは じめん
みぎあしは ペダル

ひだりから おりる

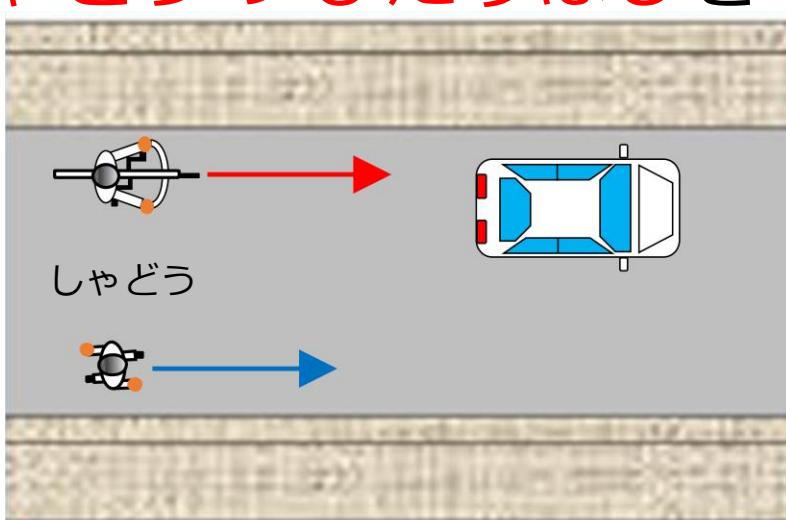


じてんしゃの とおるところ (きほん)

じてんしゃも くるまの なかま です。
きほんは しゃどうを とおります。
しゃどうでは ひだりがわを とおります。



じてんしゃは
しゃどうの ひだりはしを とおります。

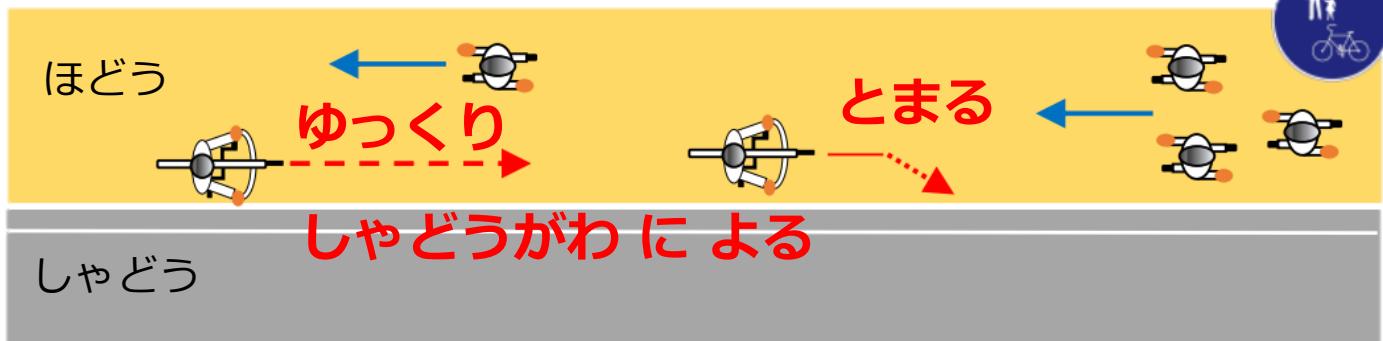


しゃどう とは くるまが とおる ところ
ほどう とは ひとが とおる ところ のことだよ



じてんしゃの とおるところ (はどう)

13さいになっていないひとは
はどうをとおることができます。



はどうは、しゃどうがわによって、
すぐにとまれるそくどでとおります。
ほこうしゃがきたらとまらなければ
なりません。

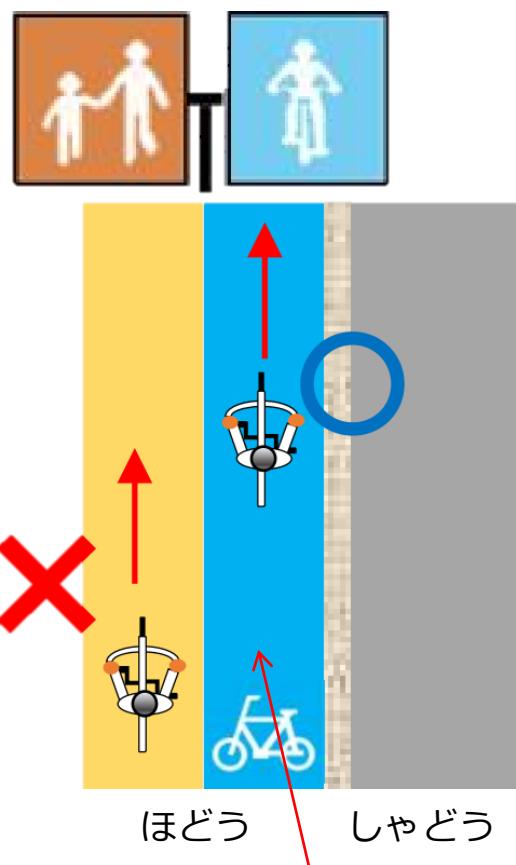
ほこうしゃがたくさん
とおっているときは、
じてんしゃからおりて
おしてあるきましょう。



みんなは13さいになっていないから
はどうをとおることができますね！

じてんしゃの とおるところ (はどう)

はどうに 「ふつうじてんしゃ つうこう していぶぶん」 があるときは ここを とあります。



ふつうじてんしゃ つうこう していぶぶん

「ふつうじてんしゃ つうこう していぶぶん」とは はどうが あおいろ (ほかの いろの とき もある) に ぬられて、じてん しゃの マークが かかれた ばしょ のことだよ

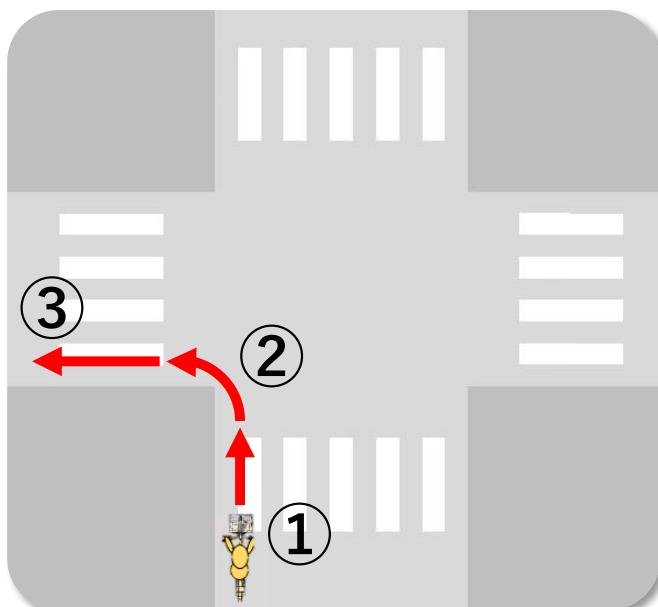
ふつうじてんしゃ
とは
ながさ190センチ
はば60センチ
までの おおきさの
じてんしゃ のこと
だよ



「ふつうじてんしゃ つうこう していぶぶん」を とおるとときは すぐに とま れる そくどで とあります。

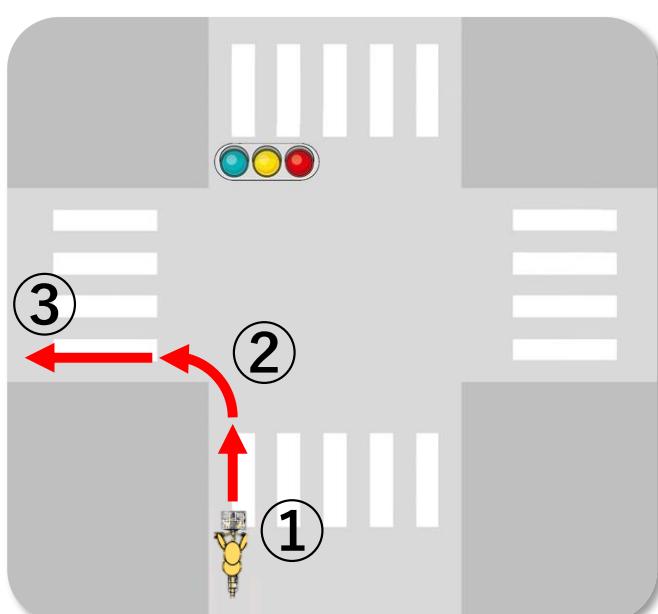
こうさてんの まがりかた (ひだりに まがる)

しんごうのない、こうさてん



- ①で うしろの あんぜんを
たしかめ、どうろの
ひだりはしに よって、
②ひだりはしに そって、
③へ すすむ
(すぐに とまれる そくどで)

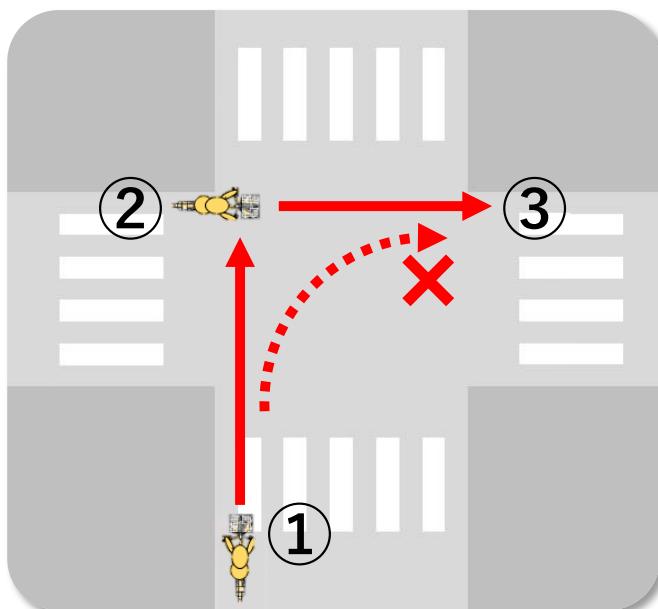
しんごうのある、こうさてん



- ①で うしろの あんぜんを
たしかめ、どうろの
ひだりはしに よって、
しんごうが、
あおに なつたら、
②ひだりはしに そって、
③へ すすむ
(すぐに とまれる そくどで)

こうさてんの まがりかた (みぎに まがる)

しんごうのない、こうさてん



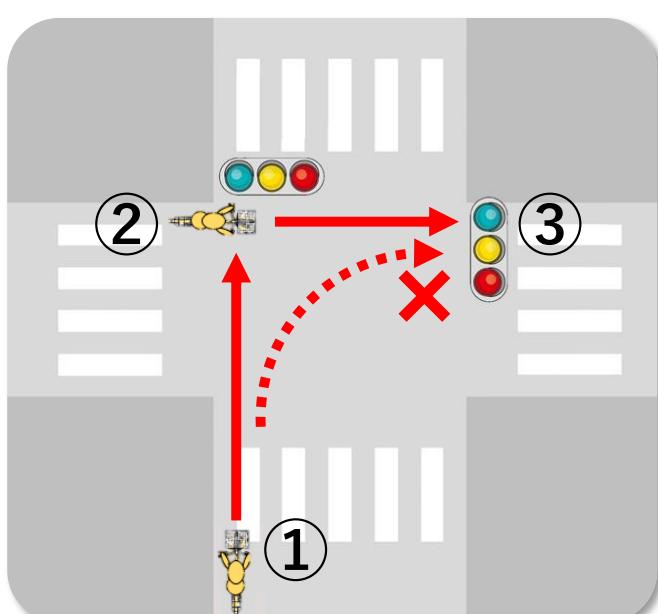
①で うしろの あんぜんを
たしかめ、どうろの
ひだりはしによつて、

①から ②へ まっすぐ
すすんでから

③へ すすむ

(すぐに とまれる そくどで)

しんごうのある、こうさてん



①で うしろの あんぜんを
たしかめ、どうろの
ひだりはしによつて、

②の しんごうが、
あおに なつたら、
まっすぐ すすみ、
みぎに むきを かえて、

③の しんごうが
あおに なつたら、
すすむ

(すぐに とまれる そくどで)

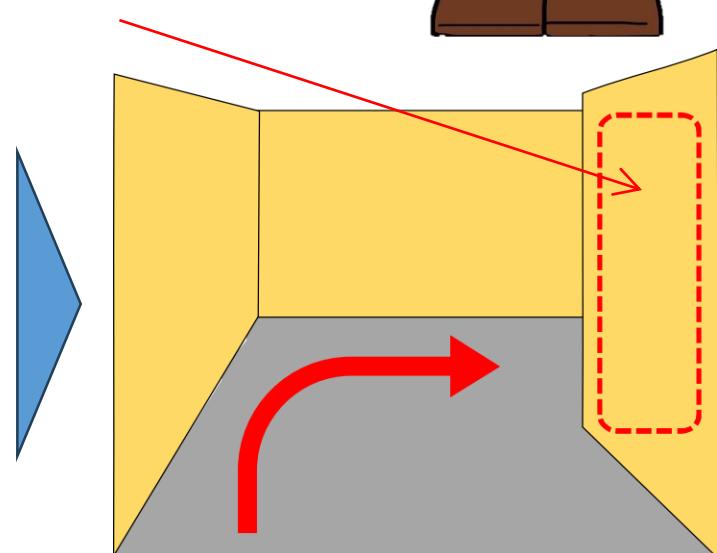
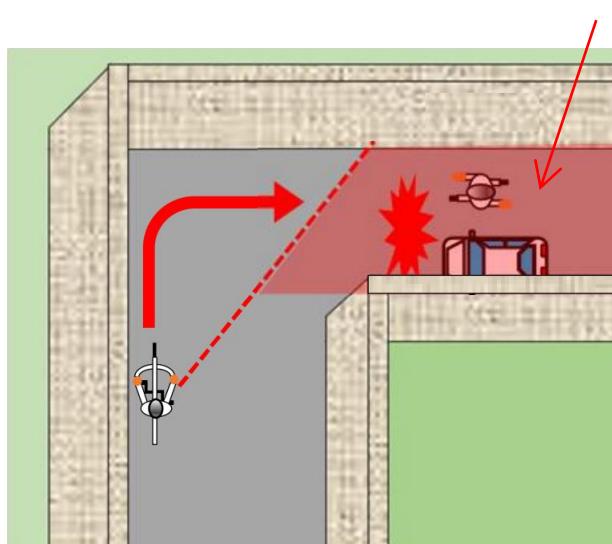
こうさてんの まがりかた (みえにくい ところ)

みえにくい こうさてんや、どうろの
まがりかど ちかくでは、ほかの じてん
しゃや ほこうしゃ・くるまが **みえなく**
て ぶつかる かもしれないので、すぐに
とまれるそくどで すすみます。

みえなくて あぶないね！



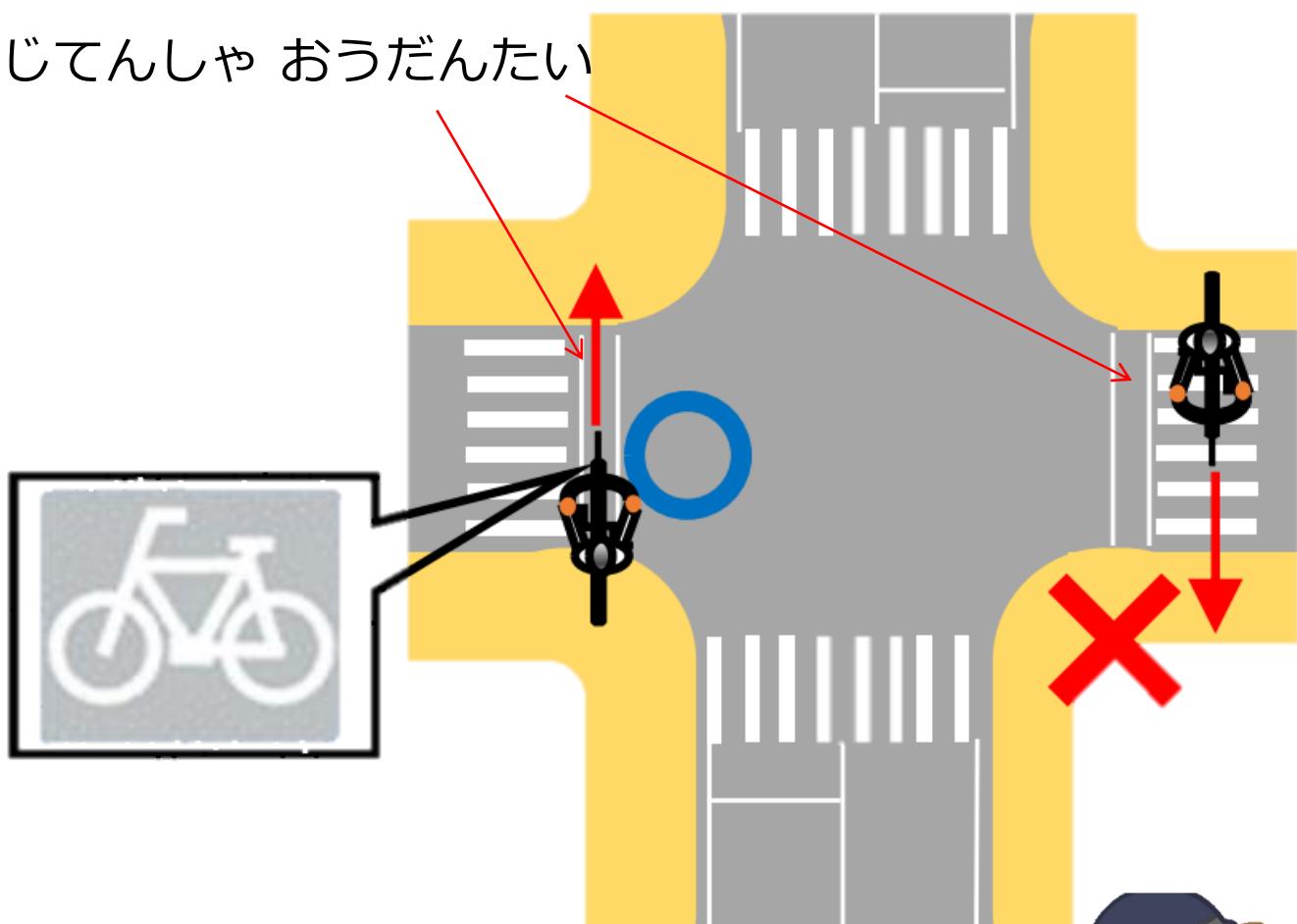
みえない



こうさてんの とおりかた (じてんしゃ おうだんたい)

こうさてんに **じてんしゃ おうだんたい**
があるときは ここを とおりります。

じてんしゃ おうだんたい



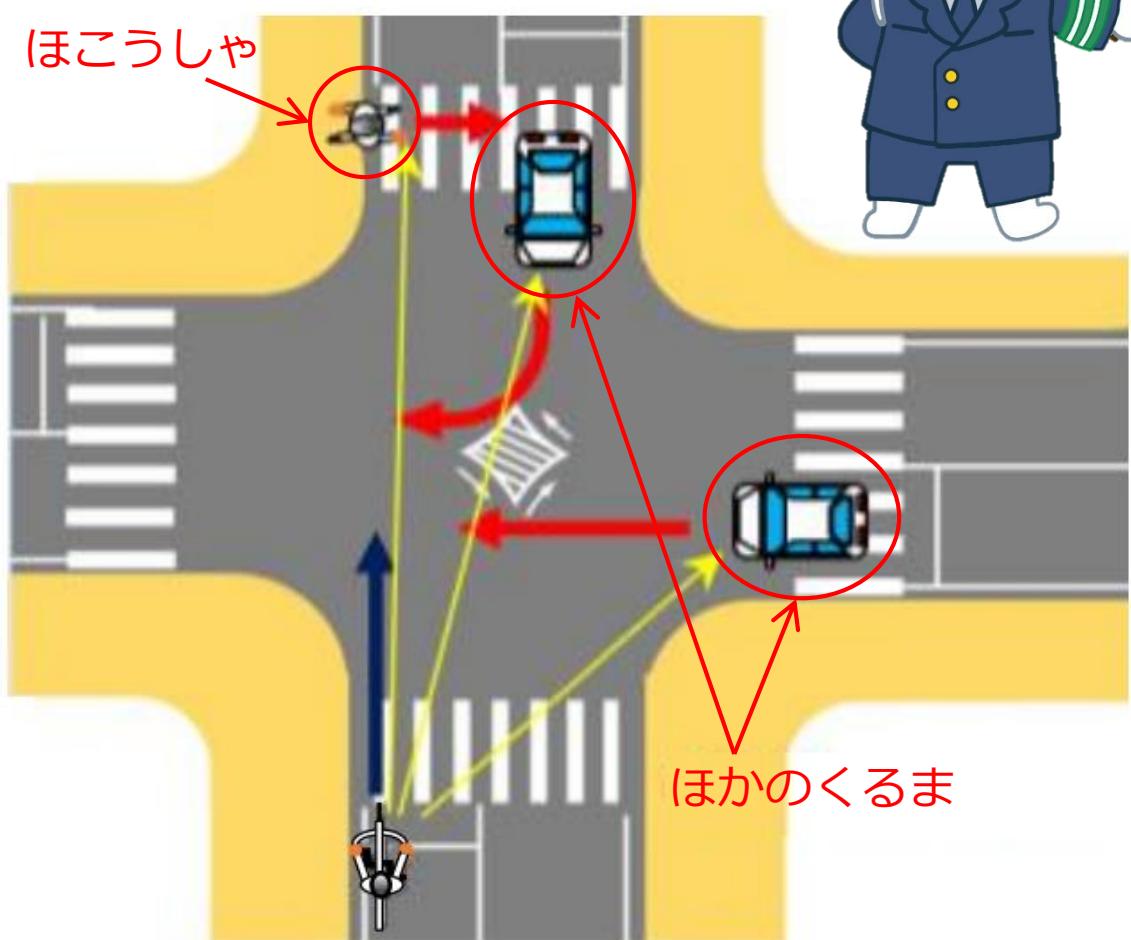
「**じてんしゃ おうだんたい**」は、
おうだんほどうの よこに しろい
せんが ひかれ、じてんしゃの
マークが かかれた ばしょ だよ！



こうさてんの とおりかた (ほかのくるまなど)

こうさてんを とおるときは、ほかの
くるまや ほこうしゃに きをつけて、
ゆっくりと あんぜんかくにん しながら
とおりります。

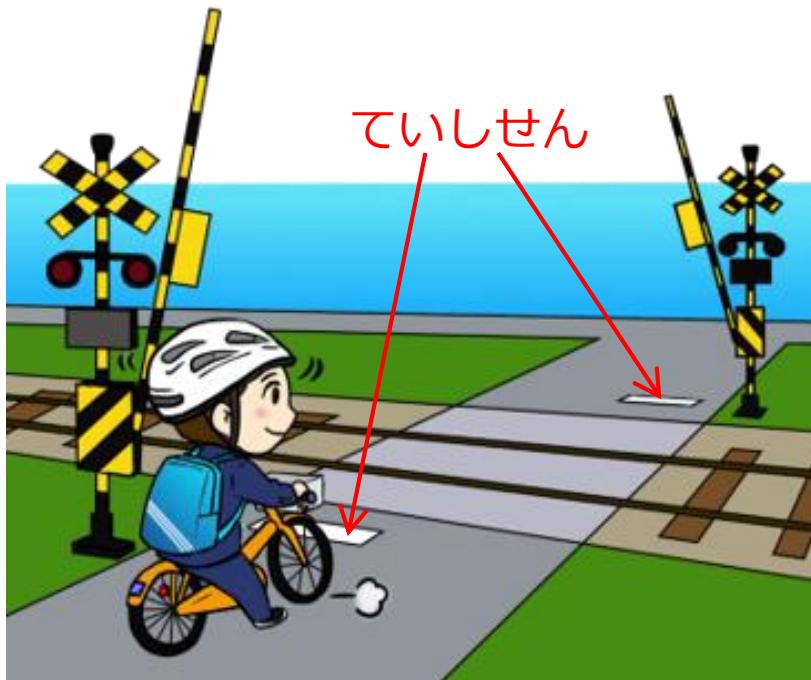
あぶない ときは
とまろう！



ふみきりの とおりかた

じてんしゃで ふみきりを とおる ときは、
ふみきりの まえ (ていしせんが あるとき
は そのまえ) で とまって、あんぜんを
かくにん します。

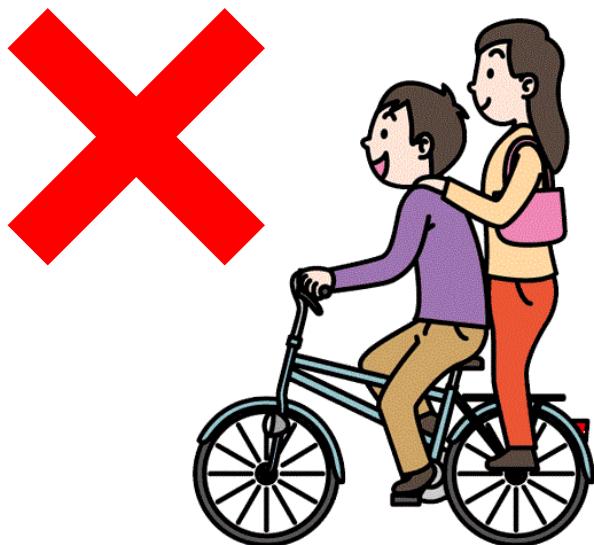
ふみきりの ぼうが とじようと している
ときや、ふみきりが なっている あいだは、
ふみきりに はいっては いけません。



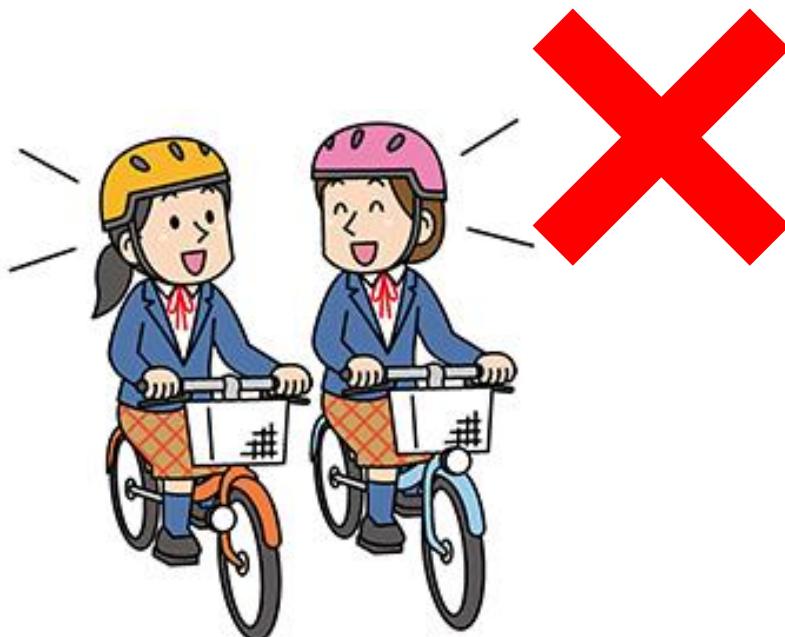
ふみきり では じてんしゃを
おして わたりましょう。

ルールを まもる

① ふたりのりは きんしです。



② よこにならんで
はしつては いけません。



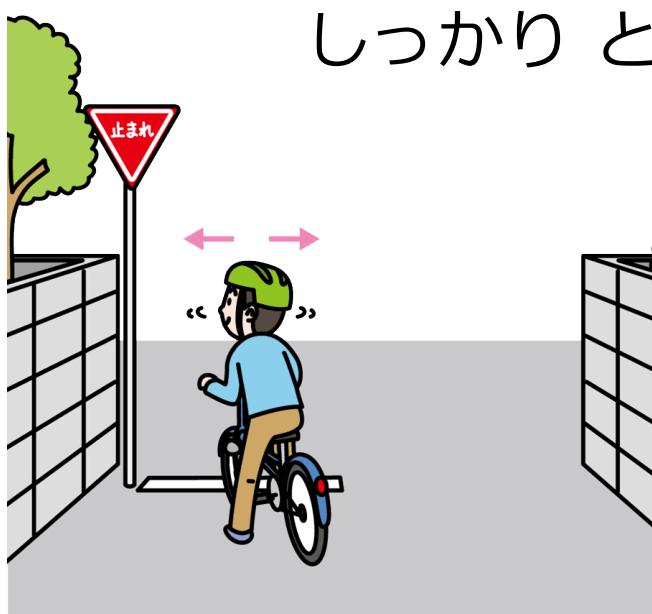
ルールを まもる

③ よるは ライトをつけなければ
なりません。



④ まがりかどでは、とまる、みる、まつ。

「とまれ」のひょうしきが あるところでは
しっかり とまる



ルールを まもる

- ⑤ あかしんごうでは とまる。
しゃどうの しんごうが きいろ
しんごう、 ほどうの しんごうが
てんめつの ときも とまる。
あおいいろしんごうは あんぜんを
かくにん してから すすむことが
できる。

しゃどう を とおるときは→



ほどう を とおるときは→



のしんごうに したがいます。

ただし、

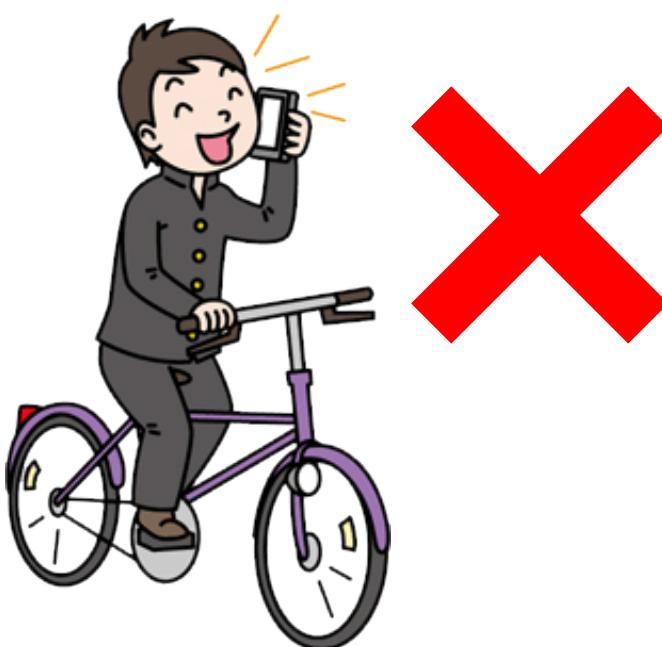


のしんごうが
〔ほこうしゃ
じてんしゃ せんよう〕

あるときは、 しゃどうを とおっていても
この しんごうに したがいます。

ルールを まもる

- ⑥ けいたいでんわを つかって はなしながらの うんてんや、 がめんを みながらの うんてんは してはいけません。



- ⑦ かさを さして うんてんしては いけません。



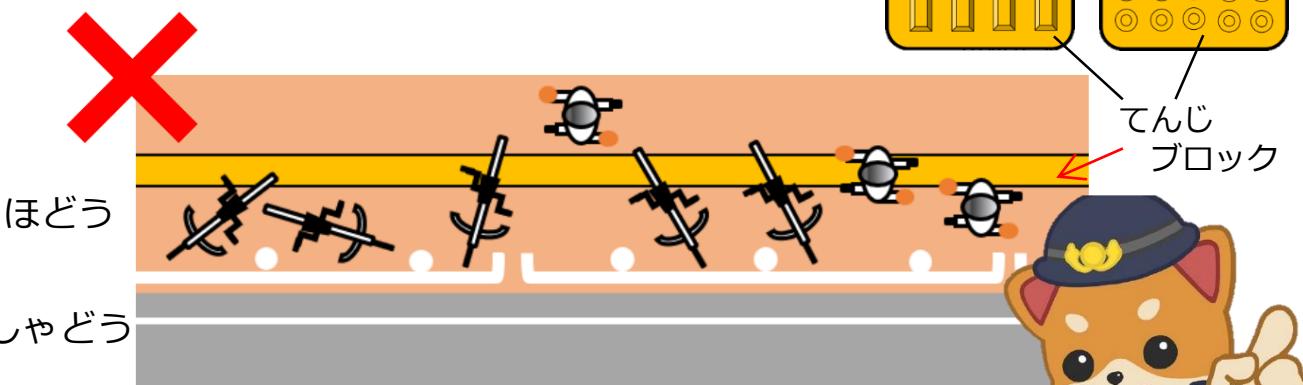
じてんしゃを とめる

じてんしゃを とめる ときは、きめられた ばしょ（じてんしゃ おきばなど）に とめます。

きめられた ばしょ いがいに とめると
ほこうしゃや ほかのくるまが とおるのに
じやま になつてしまひます。

とくに はどうで てんじブロックの う
えに じてんしゃを とめると、めのみえ
ない ひとが とおるのに じゃま になつて
あぶない です。

じてんしゃは じてんしゃおきば などに
とめましょう。



てんじブロックはあしでふむとボコボコして
いてきいろにぬられたところだよ！
ここはめがみえないひとがとおるところ
だよ！



もしも、こうつうじこに あつたら



ちかくの ひとに「たすけて」と こえをかける
きゅうきゅうしゃや けいさつを よんでもらう
おとうさん、おかあさんに れんらくする
(してもらう)

じこに あつたら かならず
おとうさん、おかあさんに
おはなし しよう！

